

2022年4月12日

各位

株式会社北洋銀行

北海道に教育改革を！社会体験ワークショップの開講 ～北海道大学、北洋銀行、大和総研による社会体験のための実践的授業～

北洋銀行は、株式会社大和総研と共同で北海道大学の全学部生向け授業科目「社会体験ワークショップ」を4月12日(火)から新たに開講します。

当行をコーディネーター、株式会社大和総研様を講師とし、北海道を代表するゲスト企業等10社との3者対談形式で実社会の課題や展望についてディスカッションを行います。ディスカッションには本科履修学生が加わり、解決策を一緒に検討するという、北海道初の社会体験型のワークショップスタイルで展開されます。

さらに、株式会社大和総研様の現役社員である講師やゲスト企業で働く講演者の体験談を基に、将来へのアドバイスを受ける機会もあり、学生と社会の接点として、将来のキャリアを考える機会を提供します。

今後は、道内他大学にもこのワークショップなどによる連携を広く呼びかけ、オール北海道で地方創生に取り組んでいくことを検討しております。

当行は今後も、大学との連携により、地方創生に貢献してまいります。

記

【授業内容】

授業科目:全学教育科目・主題別科目「社会の認識『社会体験ワークショップ』」

対象学生:1年生以上の全学部学生(主に新1年生を対象)

日 程:4月12日(火)～7月26日(火)(毎週火曜日3時限目13:00～14:30)※変更の可能性あり

形 式:Zoomによるオンライン形式と対面形式の併用により実施予定

責任教員:北海道大学大学院経済学研究院 教授 平本健太

講 師:株式会社大和総研 リサーチ本部 副部長 宇野健司(北海道大学非常勤講師)

コーディネーター:株式会社北洋銀行 地域産業支援部

【目的】

- (1) ディスカッションを通じ、自分の意見を表明する、他人の意見を尊重する、問題解決型の前向きな意見交換を行う、柔軟かつ適切に議論をまとめるなど、社会人として必要なコミュニケーションスキルを身に付ける。
- (2) 道内企業及び道内産業の理解を深め、在学中の目標設定や将来の就職活動に役立てる。
- (3) 講師・コーディネーター・ゲスト企業等から刺激を受け、意識を高めて一緒に学び合えるコミュニティを作る。

【ゲスト企業等(全10社)】

株式会社北洋銀行(兼コーディネーター)、株式会社アインホールディングス、石屋製菓株式会社、株式会社セコマ、株式会社調和技研、株式会社ニトリホールディングス、ホクレン農業協同組合連合会、北海道、株式会社北海道新聞社、北海道電力株式会社

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

【開講スケジュール(予定)】

日程	ゲスト企業等名	講演テーマ(仮)
4月12日	オリエンテーション	
4月19日	株式会社調和技研	北大発ベンチャーの挑戦 AIの社会実装
4月26日	株式会社アインホールディングス	自分らしいキャリアを実現するために
5月10日	石屋製菓株式会社	「白い恋人」とSDGs
5月17日	特別セッション(自分の人生設計を考えよう)	
5月24日	北海道	関係人口の創出・拡大に向けたワーケーションの取組
5月31日	北海道電力株式会社	ほくでんグループのESG・SDGsに関する取り組み
6月7日	株式会社セコマ	自身のキャリア/地域との取り組み
6月14日	株式会社ニトリホールディングス	自分で創る, 自分のキャリア
6月21日	ホクレン農業協同組合連合会	つくる人を幸せに 食べる人を笑顔に
6月28日	株式会社北海道新聞社	北海道新聞 DX!
7月5日	株式会社北洋銀行	地域金融機関による地域の課題解決
7月12日	特別セッション(自分のキャリア設計を考えよう)	
7月19日	ゲスト企業等とのセッション①	
7月26日	ゲスト企業等とのセッション②	